

七ヶ浜レポート 12月

足湯（土日・イベント時など随時）

寒い季節に暖まろう～♪

震災から9カ月目に入り、七ヶ浜町はずいぶん寒くなってきました。身体の不調などを訴える声も多くあがっています。今後の暮らしに対する不安など、個々の問題が強くなってきていることから、最近は個人の特定にも重点を置きながら足湯の活動をしています。



七ヶ浜での足湯活動を担当している七ヶ浜っ子・清水玲奈が、12月3・4日に東京で行われた「全国足湯ボランティア交流会」で七ヶ浜での活動や震災当初からの「つぶやきの変化」をお話しました。最近では、東北学院大学の学生さんも一緒に活動を行うなど、近隣で一緒に活動する仲間が増えました。

～つぶやき～

・私はこの震災で失ったことより得たことの方が多いと思うのよ。震災がなかったらこうやって日本各地から若い人が来ることもなかったし、若い人たちがこんな風に動いていることがわからなかったでしょう。こうやって出会うことなんてなかったでしょう。

・編み物さ友達としに来て、足湯やろうと思ってね…。いつも家に1人で、いつも暇だから友達もそうだから、一緒に来たんだあ…。ここでは編み物ができていいねえ。

・エアコンから出る水が、エアコンの外部の機械にポタポタ落ちてきてうるさい。ホールをつければよくなると思うんだけど…

・私の手ごつごつしているでしょ。農業とノリの養殖やっていたのよ。最近眠れないのよね。

・最近やはり寒い。電気マット、コタツがあるのはいいがストーブが火事などの心配があるため使えない。

・足湯は避難所にいる時からずっとやってるんだよ。こないだ車をぶつけられてね、修理代が2万円くらいかかったんだけど、ぶつけた子が地元の子じゃなくてボランティアの子だからお金をもらわずに許してやったんだ。被災してからいろんな人に優しくされて自分も優しくしようと思えたんだ。お姉ちゃんもそういう風に人に優しく出来る人になりなさいね。

・「しばらくイベントありません」って出ててがっかりしたら昨日、集会所の鍵開けに来た人が「今日は何も無いけど明日は足湯がある」って言ったので今朝は9:30AMから表で待ってたよ。

七ヶ浜レポート 12月

仮設店舗「七の市商店街」

「七の市商店街」OPEN!

震災から9カ月の12月11日（日）、仮設住宅入居者を含む500人以上の来客の中、オープニングセレモニーが行われました!



汐見台小学校のみなさんによるソーラン節の演奏や、ボランティアによるブース出展、おもちつきなどで盛り上がりました!!

一からそろえるのは大変。これだけのお金をつぎ込んで、一体いつ売上ができるんだろう…。そんな不安もあったけど、たくさんの方からのご支援で、なんとかやってみよう、という気持ちにさせてもらいました～

近くで買い物ができて嬉しい!

商店街はスタートしたばかり。これからどう継続して盛り上げていくかが大きな課題となります。オープン初日にここに足を運べなかった住民の方がいることも事実です。そんな方たちにも来てもらえるような、**地域の拠り所となる商店街**にしていきたいという**店主のみなさんの「夢」**に耳を傾け、RSYは引き続き応援をしていきたいと思ひます。



七ヶ浜レポート 12月

つながる遊び庭・こどもアートしちがはま (月1回)

HappySmile未来教室 ☺ 開催!



「未来に、夢や希望を持って進んでいけることを届ける、ぬくもりの伝わる暖かいコミュニティづくり」を目的とした企画です。当日雪が降りとても寒い日になりましたが、参加者は総勢70名を超え、にぎやかな声が飛び交い、笑顔という花がたくさん咲きました。

【ライブ】【炊き出し】【ワークショップ】で、来てくれた人たちをHappyにするために、アクセサリーやキャンドル作ったり、アロマハンドマッサージ、ヨガ、お餅つき、一次救命講習などのブースが出店され、多彩なワークショップを巡っていました。



小さい子どもから大人まで一緒に楽しめたようで1日中参加してくれたお母さんが「久しぶりにめいっぱい笑って体を動かした! 踊ったのなんていつぶりかしら~またこういうのやりたいね」と。そしてそのお子さんは、会場を後にするまでずっと手を振ってくれて「また遊ぼうね~♪またくるね~♡」と言ってくれました。この他にもいろいろなHappyな感想を聞いて、みんなSmileで帰っていただき、企画側もHappyな気持ちになりました。これからも地域の暖かいコミュニティをみんなで作り上げていきたいです。



七ヶ浜レポート 12月
クリスマスパーティー (12月18日開催)

★みんなでこっちゃんこい★



在宅避難者の方々を対象としたイベントで、約70人の参加していただきました。内容はクイズやバザー、喫茶、餅つきに加え「ドリームジャンボ富くじ」。クイズは名古屋やクリスマスに関する問題などがあり、年齢問わずにみんなで楽しめました。バザーも大盛況！喫茶では名古屋銘菓と宮城の抹茶で舌鼓。餅つきは元気な子供たちと一緒に。富くじの景品は、ストーブなどの暖房器具やお米、子どもたちにはゲーム機です。ゲーム感覚で楽しみながら景品がもらえるので、かなりの盛り上がりを見せました！！



●●●●● 在宅避難者の今… ●●●●●

この企画では、初めてほぼすべての在宅者500世帯にチラシを配布することができました。在宅避難者の方々は、仮設住宅にお住まいの方(集合体)とは違い、各地域(七ヶ浜町内・町外)に点在していてなかなか支援しにくい…。そのため参加して下さった方は、ほとんど「支援」というものに触れたことがない人達が多く、お餅を食べながら涙を流し、「こんなイベントを待っていた。」という人もいらっしゃいました。

七ヶ浜レポート 12月 クリスマスイベント (12月24日)

サンタが家にやってきました！

「住み慣れた場所を離れ仮設住宅等で新生活を始められた方々が、少しでも楽しみや心安らぐきっかけを作ること」「一人暮らしの方、高齢者世帯などの孤立防止」「子どもたちに夢を与え、家族で楽しいひと時を過ごしてもらうこと」を目的としたこのイベント。ご年配の方には「はらまき」、子どもたちには「お菓子&おもちゃ」、65歳以下の一人暮らし世帯には「ビールとおつまみ」をプレゼント！**メリークリスマス!!**

応急仮設住宅には、告知をせずいきなりお宅へ訪問。子どもたちはもちろん、おじいちゃん、おばあちゃんもびっくり！

自宅にて生活の子どもたちへは、その保護者の方が事前に用意したプレゼントを預かり、サンタから手渡し♪欲しいものが入っていて、満面の笑みを見せてくれました。

雪が降り、ホワイトクリスマスになった寒い七ヶ浜でしたが、サンタさんたちも笑顔がたえない心温まる夜になりました。



この企画は毎年、七ヶ浜町子育て支援センターで企画・運営をしているものですが、震災の影響で開催が危ぶまれていました。しかし「沢山の応援があればできるかもしれない！」というスタッフの想いをお聞きし、RSYもお手伝いさせて頂くことに。さらには地元社協・災害VC・アクアゆめクラブ・あいち生協・地元住民の方々の応援もあり、例年よりグレードアップして開催することができました。

七ヶ浜レポート 12月
クリスマスイベント (12月13日)

音楽で被災地を元気に！



アメリカ南部のアラバマ州バーミングハム市を拠点に活動するゴスペル合唱団『Thanksgiving Praise and Worship』と名古屋を活動拠点とする『Voices of Vision (VOV)』が七ヶ浜町と亘理(わたり)町に登場！！

『Thanksgiving Praise and Worship』のみなさんは、東日本大震災が起きてから、チャリティーコンサートをアメリカ各地で開催。震災後、今回が2度目の来日となり、日本各地をまわられました。

亘理町では、仮設住宅の集会場に約20名の方々が、七ヶ浜では、約50名のみなさんが集まり、「サンタが街にやってくる」などのクリスマスソングを楽しみました♪

コンサート中盤頃から聴衆参加型となり、最初は歌うことを躊躇していたみなさんも、徐々にノリノリに！

「音楽に国境はない」という言葉を再度実感した1日でした。



『Voices of Vision (VOV)』さんは、昨年、名古屋で行った「防災フェスタ2011in名古屋テレビ塔」でもゴスペルでステージ出演、東日本大震災の被災地支援を一緒に行った名古屋を拠点に活動しているグループです。

七ヶ浜レポート 12月

きずな工房 (月～金 10:00-15:00)

★新しい交流の場OPEN★

はじめまして。七ヶ浜きずな工房です!!

「毎日仮設で寝転がるしかねえんだ」「ひとりでいると涙が出てくる」「周りは知らない人ばかり。町の情報が欲しい」など…仮設暮らしのストレスで、このような声が聞こえてきます。仮設住宅や借り上げ住宅にお住まいの方が孤立せず、手芸や木工など、**生きがい**を持てるものを作りながら、楽しく交流できる場として、工房が立ち上がりました。

オープンから毎日、手づくりが大好きな利用者さんが集まり、にぎやかな時間を過ごされています。またこの小物たちは、販売という形で**生活支援**にもつながります。



作業内容

【裁縫の部】端切れやタオルを使った小物、バッグ作りなど

【木工の部】焼印キーホルダーの制作、表札用プレートの切り出しなど

15:00～16:00は、こたつを囲んでの「お茶っこタイム」です♪

工房開催日：毎週月曜日～金曜日（土日祝休み）
10:00～15:00

主催：七ヶ浜町社会福祉協議会

協力：七ヶ浜町、レスキューストックヤード

七ヶ浜レポート 12月

きずな館に泊まろう！！子どもお泊り会

きずな館で作る思い出！



★ボランティアきずな館

12月で9カ月を迎えたボランティアきずな館。RSY事務所、ボランティア宿泊、地元の方のお茶飲み場、子どもたちの遊び場、イベント開催など様々な場面で利用されてきました。

★冬休みなってすぐ、きずな館休館日を利用して開催されたお泊り会。

1日目はオリエンテーション、枕投げ、トランプに基地作りなどを行い、夕飯も自分たちで調理！1時間程度で作ったシチューとケーキは、スタッフの間でも大好評♡夕食後は子どもたち製作の紙芝居披露とお化け屋敷を楽しみました！



2日目、寝袋を片づけるのに奮闘しながら部屋のお片づけもしました。普段は少ししか遊べない子どもたちと共有出来た「みんなで過ごす楽しい時間」。今後も、大人になっても心に残る温かい思い出や経験を「きずな館」で作ってほしいです。